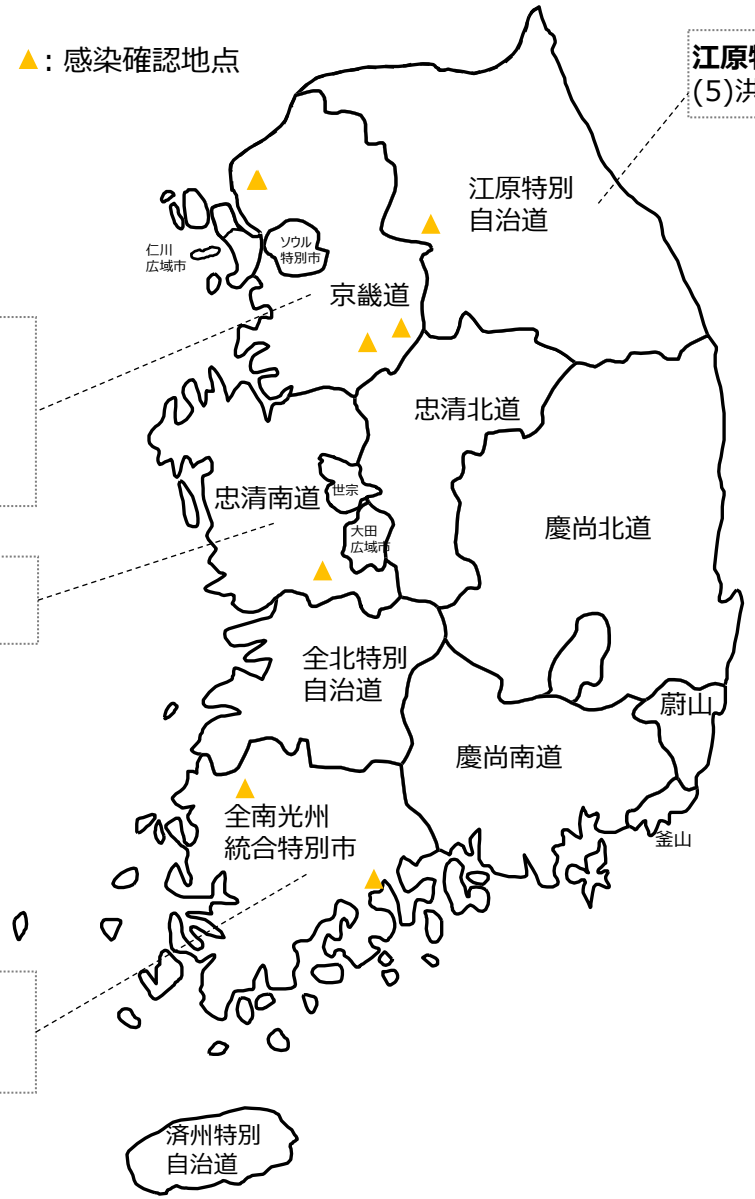
韓国の野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルスの発生状況 （2026年9月以降）

2026年11月11日時点　農林水産省 動物衛生課

▲：感染確認地点



江原特別自治道
(5)洪川郡　H5N9　野鳥糞便　2026.11.2

京畿道
(2)金浦市　H5N1　野鳥糞便　2026.10.19
(3)龍仁市　H5N1　野鳥糞便　2026.10.26
(4)金浦市　H5N1　死亡野鳥　2026.10.30
(7)驪州市　H5N9　野鳥糞便　2026.11.3

忠清南道
(8)論山市　H5N1　捕獲野鳥　2026.11.4

全南光州統合特別市
(1)順天市　H5N1、H5N9　野鳥糞便　2026.10.12
(6)光山区　H5N9　捕獲野鳥　2026.11.3

今シーズンのHPAI事例
（2026年9月～2027年８月）
野鳥での初確認日
　2026年10月12日（全南光州統合特別市）
野鳥での発生数　８事例

家きんでの初発生日
　2026年11月３日（京畿道）
家きんでの発生数　３事例

昨シーズンのHPAI事例
（2025年9月～2026年８月）
野鳥での初確認日
　2025年10月29日（全北特別自治道）
野鳥での発生数　63事例

家きんでの初発生日
　2025年９月12日（京畿道）
家きんでの発生数　62事例

出典：韓国農林畜産食品部、気候エネルギー環境部
※日付は検体採取日